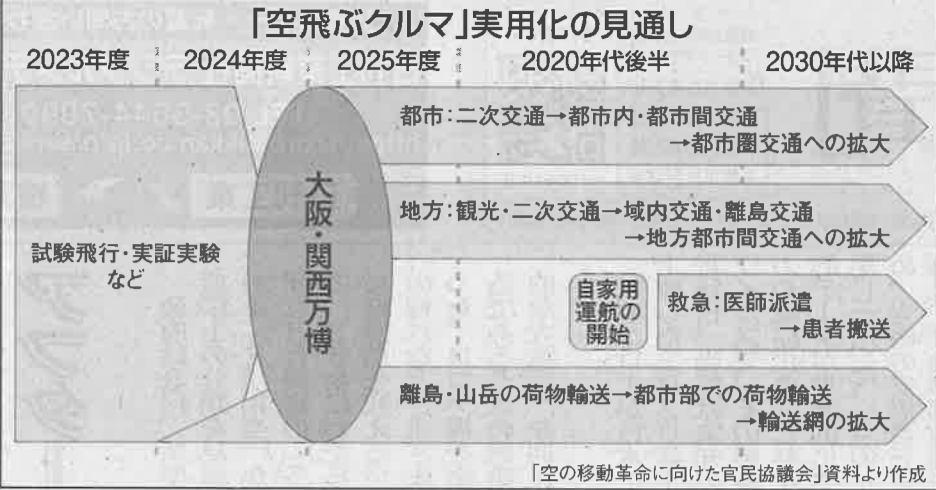


REGIONAL ECONOMY



兵庫企業、航空機産業に知見 3D造形で耐熱合金部品

国土交通省・経済産業省による官民協議会によると、いわゆる空飛ぶクルマは25年度までに商用運航が始まり、20年代後半には都市間や離島へ運航が拡大する見通し。世界市場は40年までに約160兆円規模になるといふ試算もある。

関西には大手重工メーカーのサプライヤーである中小企業が多く、エンジン関連などの航空機産業に携わってきた企業も少なくない。培った技術力は空飛ぶクルマにも応用でき、関連産業へ参入を狙う企業が現れ始めた。

特に活発なのが神戸だ。兵庫県内に拠点を置く中小企業から成る神戸エアロネットワーク(KAN、神戸市中

整備・メンテ入り口に

阪神機器や伊福精密の黄勝義電気機器製造部長。航空・宇宙産業の品質管理規格「JISQ9100」などの参入を目指している。一方、航空機産業の経験が全くない中小が、今のうちから少しずつ実績を積み上げておく必要がある。

佐藤精機もKANメ

伊福精密が金型3Dプリンターで製造したマイクロピン。ASTARを通じてSLTとの共同開発に取り組む。既にマイクロガスターピンや燃焼装置を試作品と有する。ドローン向けのフライトコントローラーは市販品を改造して使うことが多い。福精密の松田幸次専務取締役は「切削加工の微細な作り込みが難しいが、3Dプリンターなら可能。他にも特性を生かしたモノ作りができるのでは」とみる。

ASTARには、飛行ロボット(ドローン)や空飛ぶクルマに準準を合わせた企業が集まる。機械加工や電気機器製造を手がける阪神機器(神戸市西区)もその1社だ。KANを通じて、航空ベンチャーのスカイリンクテクノロジーズ(SLT、神戸市西区)から、機体の姿勢などを制御するフライトコントローラーの開発を請け負う。阪神機器は基板の組み立てに豊富な知見を生かす。阪神機器同様、KANメ

中小「空飛ぶクルマ」に商機

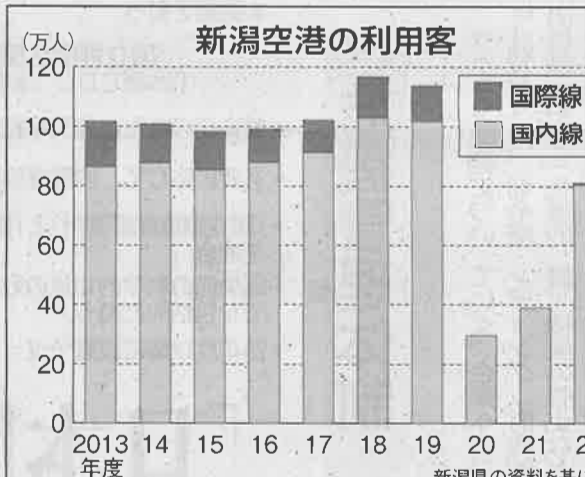
2025年の大阪・関西万博では「空飛ぶクルマ」の商用運航が目標とされている。機運の高まりで、関西の中小企業の間で関連産業へ参入を目指す動きが広がっている。ただ、品質管理の要求水準をはじめ航空機産業の経験がない中小企業にとって参入障壁は高い。先鞭をつける兵庫県内の中小の動きから、商機や課題を探った。

(大阪・森下晃行)



こうした豊富な経験は大きい。新潟商工会に当たったという。協議所の福田勝之会頭や人脈を生かし、仏A(福田組会長)は「就座の72人乗りターボジェット機「ATR」と高まる。新潟へは関西の7200」を21年に東経由で来るビジネスATRによるトキエアの運用するATR72-600は航続距離1370キロ、離陸距離1315キロ、着陸距離915キロ。最大離陸重量は23トン、最大ペイロードは7.4トン。標準的な客席レイアウトはシートピッチ29インチで72席。運航開始当初の新潟-札幌丘珠に続き、仙台、中部国際、神戸への就航を予定している。

交流人口拡大 地元経済界、定期



長谷川社長は創業時、県内各地を回って構想を語り、出資や協力を募った。佐渡工業の林田広幸会長(リシデン、新潟県佐渡市)社長は「当時は夢のような話だった」と振り返る。新潟や佐渡を象徴する鳥「トキ」を冠するトキエアは、県民の夢を乗せてまもなく羽ばたこうとしている。



佐藤精機の同時5軸MC

西濃運輸
SEINO
https://www.seino.co.jp

に空飛ぶクルマのスタートアップから試作品開発の依頼を受けた。過去には小惑星探査機「はやぶさ2」の試料輸送容器を手がけ、米航空宇宙局(NASA)から開発依頼を受けたことも。空飛ぶクルマも試作開発に特化した佐藤精機らしい開発案件だが「既存事業にあぐらをかいた中小ほど危機感を持ったほうが良い」と佐藤社長は指摘する。

JISQ9100に相当する高い品質管理能力を求められる機体部品とは異なり、整備に使用される治具などは要求品質がそこまで高くない。商用運航と整備・メンテナンスは両輪のため、比例した市場拡大が見込まれる。市場はまだ立ち上がっていない今こそ「早いうちからアンテナを張り、実績を作っておくことが重要(神戸市産業振興財団の坂本久徳航空機産業担当部長)という見方もある。多くの中小にとって魅力ある市場が生まれるのか今後注目したい。

未来へ飛躍する! ねじの鈴木
ステンレス、アイボルトから
金属部品加工・樹脂加工まで
ご一報次第お見積りいたします。
TEL 06 (6581) 0551 FAX 06 (6581) 0854
http://www.suzuweb.co.jp
各種材質在り
鈴木製作所
本社工場 〒550-0021 大阪市西区川口3-10-5

貴社のお仕事を **ブラシ** で
お手伝い!!
株式会社 伊藤ブラシ製作所
〒460-0013 名古屋市中区上本郷2丁目10番23号
TEL (052) 321-2421 FAX (052) 332-4536
試作~量産迄

東京信用
本店事務所移
令和5年5月8日(月)本